

コロナ禍でも がん検診を受けよう！

保健センターだより

令和4年度Vol. 1

(令和4年4月発行)

自ら取り組む、みんなで続ける
健康づくり～我孫子市～

2人に1人はがんになる時代

がんは、近年日本人の死因第1位です。日本人が生涯のうちにがんと診断される確率は、男性65.0%、女性50.2%であり、2人に1人ががんになると言われています。

下記のがん罹患数の順位を見ると、市のがん検診で受診可能ながんが総数のトップ5を独占しています。がん治療に大切なのは『早期発見・早期治療』です！！

胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がんの5つのがんは、定期的に受診することで死亡率が低下することが科学的に証明されています。

我孫子市では、毎年がん検診を受診することができます。今年度も検診を受診し、ご自身の体調管理をしていきましょう。

がん罹患数の順位（2018年）

	1位	2位	3位	4位	5位
総数	大腸	胃	肺	乳房	前立腺
男性	前立腺	胃	大腸	肺	肝臓
女性	乳房	大腸	肺	胃	子宮



がん検診で
発見できるうなあ～

我孫子市マスコットキャラクター
手賀沼のうなぎちゃん

国立研究開発法人 国立がん研究センター 最新がん統計より

令和2年度 我孫子市のがん検診実施状況

(令和4年2月16日現在)

令和2年度のがん検診もコロナ禍での実施でした。前回結果に問題がなかったとしても、今回も大丈夫という保証はありません。毎年、各検診で受診した方の中にがんが見つかっています。がんの進行は待つてはくれません。ぜひ、早めに受診の予約を入れましょう。

	受診者数	がん発見数
子宮頸がん検診	6,122人	1人
乳がん検診	7,171人	14人
大腸がん検診	8,248人	20人
胃がん検診	2,061人	3人
結核・肺がん検診	5,235人	4人



がん検診へ
出陣じゃ

令和4年度に受けられる検診や実施期間・申し込み方法は裏面へ

自分が受けられるがん検診は？

※年齢は令和5年3月31日時点

今年度ご自身の対象となるがん検診をご紹介します。受診できるがん検診をチェックして、早めに受診の予約を入れましょう。

※自覚症状がある方やすでに通院治療中の方は、検診ではなく医療機関を受診してください。

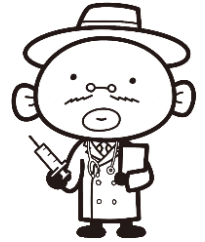
個別検診：、集団検診：

○女性のみ

- 子宮頸がん検診：20歳以上 ・
- 乳がん検診：30歳代：超音波検査
40歳代：マンモグラフィ検査2方向 ・
50歳以上：マンモグラフィ検査1方向 ・

○男性のみ

- 前立腺がん検診：50歳以上



○男女共通

- 大腸がん検診：40歳以上 、女性のみ集団の子宮頸・乳がん検診にて同時実施可
- 肺がん検診：40歳以上
- 胃がん検診：40歳代 胃部エックス線検査
50歳以上 胃内視鏡検査 または胃部エックス線検査 の選択が可能
(胃内視鏡検査は2年に1回、偶数年齢の方が対象です。受診すると次年度は胃部エックス線検査も受けることができません。)

実施期間や申し込み方法

◎医療機関で受ける（個別検診）

実施期間：令和4年6月～令和5年1月末まで

申込方法：医療機関に直接予約し、受診券を持参のうえ受診してください。

過去5年間（平成29年度～令和3年度）の個別検診受診歴のある方には、5月中旬に受診券を自動送付します。受診券がない場合、受診当日に書類を記入したうえで受診可能です。

実施場所：契約医療機関 ※終了間際は大変混雑するため、**お早めに予約をお取りください。**



契約医療機関一覧はこちら→
「我孫子市契約医療機関」



◎保健センターで受ける（集団検診）

実施期間：令和4年6月～7月、11月～12月の各がん検診実施日

申込方法：過去5年間（平成29年度～令和3年度）の集団検診受診歴のある方には、4月下旬に受診券を自動送付します（結核・肺がん検診は7月下旬）。

受診券が届きましたら、日時の予約を行ってください。

初めて集団検診を希望される方は、**広報あびこ5月16日号を確認のうえ、お申込みください。**

申込方法や日程などはこちら→
「我孫子市がん集団検診」

